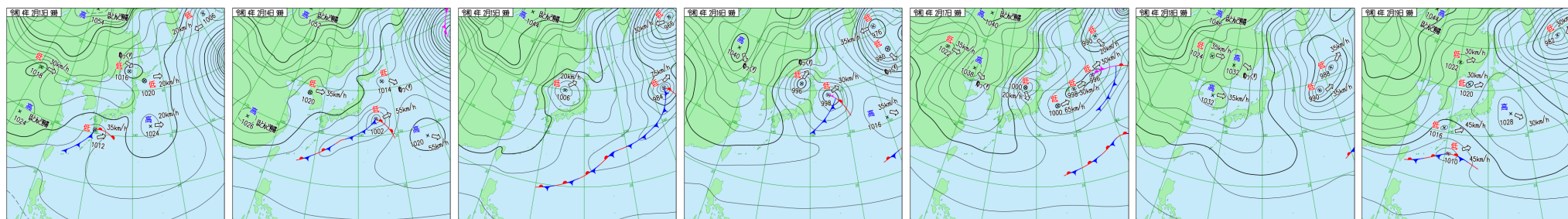


■天気図（2月13日～2月19日 ※毎日午前9時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

13日は、寒気を伴った低気圧が北海道付近を東進。また、別の低気圧が発達しながら本州南岸を進んだ。14日、北海道付近を低気圧が通過。本州南岸を進んだ低気圧は日本の東へ離れ、前線が低気圧から日本の南にかけてのびた。15日、日本海の低気圧が発達しながらゆっくり北東進。また、午後には東海道沖に別の低気圧が発生した。16日、日本海の低気圧はゆっくり北上。また、別の低気圧は三陸沖を東進した。17日、日本海にある上空の寒気を伴った低気圧はゆっくり南下し、東北の日本海側に接近。日本付近は西から冬型の気圧配置へ移行した。日本の東の低気圧はるか東へ離れた。18日、寒気を伴った低気圧は東北付近を通過し、その後、不明瞭化。日本付近は冬型の気圧配置となったが、大陸の高気圧が張り出し、次第に緩んだ。19日、移動性高気圧が本州付近を通過。その後、日本海や本州南岸、日本の南に複数の低気圧が進んできた。

■降水（雨・雪）

13日、南西諸島ではまとまった雨となり、24時間降水量は沖縄県与那国島で123.0mmを観測。また、西～東日本では太平洋側を中心に降水があり、千葉県館山では日降水量が49.0mmとなった。14日、本州南岸を進んだ低気圧の影響で、関東は朝まで降水があり、内陸などは雪、沿岸ではみぞれや雨となった。南西諸島では前線による降水が継続。一時的に強い雨の降った所もあり、沖縄県北大東で1時間に28.0mmの雨を観測。15日、日本海にある低気圧の影響により、北陸～北海道の日本海側を中心に雪が降り、東北地方の太平洋側でも雪となった。12時間降雪量は、山形県大井沢で30cm、左沢で28cmなど。北陸地方では日本海の低気圧に向かって南寄りの強風が吹き、新潟地方気象台より「春一番が吹いた」と発表があった。16日、上空に強い寒気が流れ込み、西～北日本の日本海側で雪が続いた。12時間降雪量は、福井県大野や岐阜県白川で35cm、北海道十勝地方広尾で33cmなど。17日も、日本海側の地域で断

続的に雪が降った。山沿いだけでなく平地でも大雪となった所があり、鳥取県鳥取では日最深積雪が22cmと、前日より20cmも増加した。18日も、日本海側の地域で雪が強まり、12時間降雪量は、福島県桧枝岐で31cm、群馬県草津で30cmなどを記録した。19日は、西・東日本の広範囲で降水があり、平地は雨、山地では雪が降った。3時間降雪量は、鳥取県大山や長野県白馬、山形県山形で10cmを観測した。

■気温

13日、関東では上空の寒気や冷たい雨雪の影響で気温が上がらず、東京都心の最高気温は5.0℃を極寒の一日となった。5日、関東や東海では日差しが届き、前日に比べて暖かくなった。東京都心では最高気温が11.6℃まで上昇し、6日ぶりに10℃以上を記録した。17日、日本列島の上空に強い寒気が居座った影響で、全国的に厳しい寒さ。特に、西・東日本では平年より大幅に低くなり、高知県梶原では平年に比べ9.8℃も低くなった。冬日の地点数は799地点と、今期間で最も多くなった。

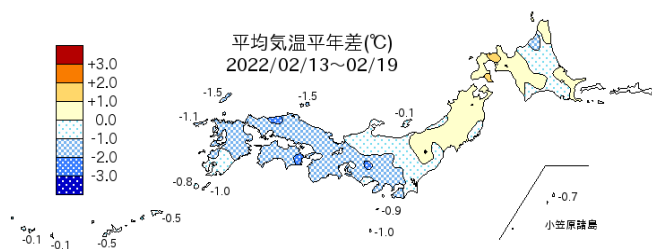
■今期間（2月13日～2月19日）の天候のまとめ

平均気温は、北海道の道北や道東、東・西日本、南西諸島の各地で平年を下回った。特に、東海や中国、四国の一部では平年より2℃以上も低くなった所があった。一方、北海道の道央や道南、東北などでは平均気温が平年を上回った。

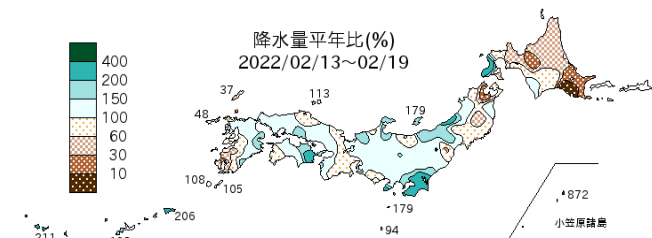
降水量は、北海道や東北北部、九州南部などの一部で平年を大きく下回った所があった。特に、道東では平年の10%以下と極端に雨量が少なくなった所もあり、九州南部の鹿児島でも平年の約20%しか降水がなかった。一方、北日本の日本海側や関東沿岸、四国の一部、南西諸島の各地では降水量が平年を多く上回り、東京都心では平年の2倍以上もの降水となった。沖縄県の宮古島でも平年の約3.5倍の雨量を記録した。

日照時間は、北日本の日本海側で平年を上回った。札幌では平年の1.5倍近い日照時間となり、また、道南の一部では平年の約2倍もの日照時間を記録した。一方、北日本の太平洋側や東・西日本、南西諸島の各地では日照時間が平年を下回り、松江や那覇では平年の半分以下しか日照時間がなかった。

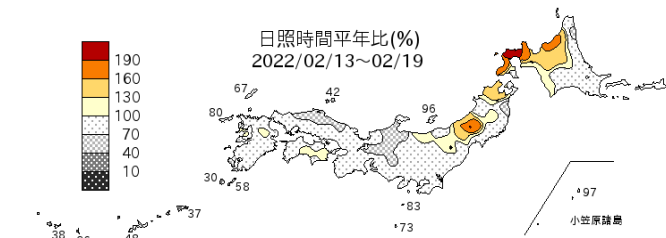
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（%）



■日照時間の平年比（%）



| | | | |
|-----|------------|----|------------|
| 札幌 | -2.3(+0.4) | 旭川 | -6.7(-0.9) |
| 網走 | -5.4(0.0) | 釧路 | -4.8(-0.7) |
| 室蘭 | -0.7(+0.9) | 秋田 | 0.9(+0.1) |
| 仙台 | 2.6(+0.1) | 前橋 | 3.9(-0.6) |
| 東京 | 4.8(-1.3) | 長野 | 0.0(-0.3) |
| 新潟 | 3.1(0.0) | 金沢 | 3.7(-0.5) |
| 名古屋 | 4.7(-0.9) | 大阪 | 5.2(-1.5) |
| 松江 | 3.4(-1.6) | 広島 | 4.4(-1.9) |
| 高知 | 6.6(-1.3) | 福岡 | 6.1(-1.7) |
| 長崎 | 6.5(-1.7) | 宮崎 | 8.3(-0.7) |
| 鹿児島 | 9.4(-0.6) | 那覇 | 17.1(-0.5) |

| | | | |
|-----|-----------|----|-----------|
| 札幌 | 9.5(39) | 旭川 | 5.0(33) |
| 網走 | 3.0(25) | 釧路 | 0.0(0) |
| 室蘭 | 6.5(53) | 秋田 | 33.0(133) |
| 仙台 | 14.0(130) | 前橋 | 8.0(99) |
| 東京 | 32.5(223) | 長野 | 15.5(111) |
| 新潟 | 56.5(192) | 金沢 | 35.0(88) |
| 名古屋 | 17.0(101) | 大阪 | 16.0(107) |
| 松江 | 20.0(67) | 広島 | 17.0(104) |
| 高知 | 31.5(111) | 福岡 | 20.0(116) |
| 長崎 | 19.0(89) | 宮崎 | 49.0(193) |
| 鹿児島 | 6.5(22) | 那覇 | 60.5(198) |

| | | | | | |
|-----|-----|----|-----|-----|----|
| 札幌 | 143 | 旭川 | 133 | 網走 | 71 |
| 釧路 | 86 | 室蘭 | 123 | 秋田 | 91 |
| 仙台 | 90 | 前橋 | 83 | 東京 | 82 |
| 長野 | 70 | 新潟 | 94 | 金沢 | 56 |
| 名古屋 | 80 | 大阪 | 92 | 松江 | 45 |
| 広島 | 97 | 高知 | 103 | 福岡 | 97 |
| 長崎 | 101 | 宮崎 | 99 | 鹿児島 | 77 |
| 那覇 | 48 | | | | |